

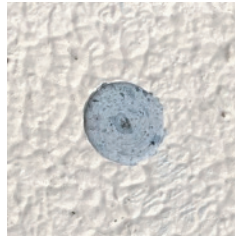
水循環式無振動ドリル 水すましG1

NETIS 登録 No.CG-220010-A

アスベスト飛散防止に効果絶大

何に使うもの？ 主に建物の改修工事で使用します。

- ・ タイル、コンクリート剥落防止工事のアンカーピン下穴あけ
- ・ 足場固定のアンカー下穴あけ
- ・ アスベスト含有塗材剥離→その後振動ドリル使用



振動ドリルと何が違う？ 一番多く使われているドリルとの比較です。

- ・ ダイヤビットの回転で穴をあけるので、建物内に伝わる音・振動が抑えられます。また、水を使用するので埃が発生しません。

★音の違い（建物内騒音） *現場環境によります。

振動ドリル **80~87db** 「走行中の電車内、パチンコ店内のレベル」

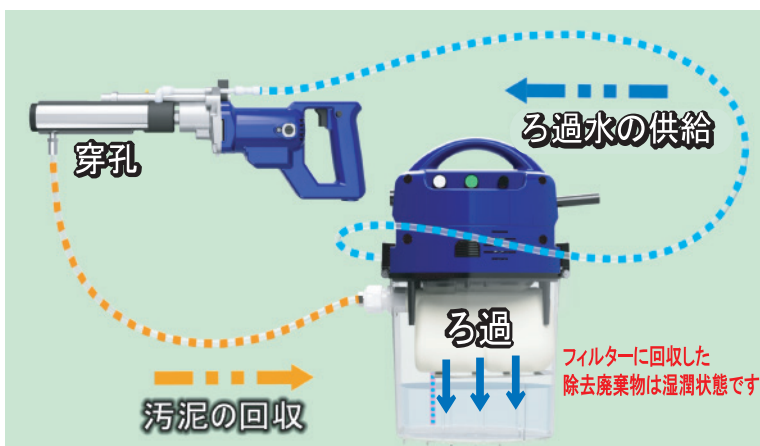
水すましG1 **54~68db** 「普通の会話、デパート店内のレベル」

他社品との違いは？

他社にも水を使って穴をあけるものがありますが、大きな違いがあります。

- ・ 水道水を使用できて、穴あけ時に排出される汚水を完全回収します。回収した汚水をろ過して再び穴をあけるための水として循環させます。汚水を確実に吸引するので現場を汚すことはありません。

【システムイメージ】



紹介動画

アスベスト飛散対策として

- ・ 水を使用して穴をあける、または塗材を剥がすのでアスベストを飛散させません。
- ・ 湿潤化した粉は循環装置のフィルターに回収します。

水すましG1使用時における石綿粉じん濃度測定結果

測定場所	測定時期	測定時間	繊維数濃度 (本/L)
処理作業室内	処理作業前	5分間	0.71未満
処理作業室内	処理作業中	5分間	0.71未満
処理作業室内	処理作業後	5分間	0.71未満

[測定方法]

アスベストモニタリングマニュアル（第4.1版）準拠

マウンティング法：アセトン-トリアセチン法

計数法：位相差顕微鏡法、位相差/偏光顕微鏡法

[参考]

○大気汚染防止法に基づく石綿製品製造工場に対する敷地境界基準：10本/L

○WHO環境保健クライテリア（EHC53）：「都市における大気中の石綿濃度は一般に1本以下～10本/Lであり、それを上回る場合もある。」

「一般環境においては、一般住民への石綿曝露による中皮腫及び肺がんのリスクは、検出できないほど低い。すなわち、実質的には石綿のリスクはない」

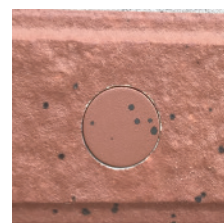


あわせてご検討ください!

穴を塞ぎましょう

タイルや石材・石材調の壁にあけた穴に化粧キャップ
商品名「フタ王」

- ・ タイルや石材の色・模様を忠実に再現。建物の美観を損ねません。
- ・ 焼付塗装なので耐久性バツグン



株式会社 呉英製作所
<http://www.goei-dia.co.jp>
 E-MAIL: info@goei-dia.co.jp

本社営業部
 東京営業所
 福岡営業所

〒739-2405
 〒123-0864
 〒816-0912

広島県東広島市安芸津町小松原576
 東京都足立区鹿浜6丁目13-6
 福岡県大野城市御笠川5丁目3-4
 オフィスパレアⅡ2号室

TEL 0846-45-5121
 TEL 03-3853-5321
 TEL 092-586-9654